

資料編

資料 1

中国共産党第 16 期中央委員会第 6 回全体会議コミュニケ

(2006 年 10 月 11 日中国共産党第 16 期中央委員会第 6 回全体会議採択)
(仮訳)

中国共産党第 16 期中央委員会第 6 回全体会議は、2006 年 10 月 8 日より 11 日まで北京で開催された。

この会議には、中央委員 195 名、候補中央委員 152 名が出席した。中央規律検査委員会常務委員会委員及び関係部門の責任者同志が列席した。

全会を中央政治局が主宰した。中央委員会総書記・胡錦濤が重要講話を行った。

全会は、胡錦濤が中央政治局の委託を受けて行った活動報告を聴取・討議し、「社会主義和諧社会の構築についての若干の重大問題に関する中共中央の決定」を審議・採択した。呉邦国が「決定の討議稿」につき全会に説明を行った。

全会は、党の 16 期 5 中全会以来の中央政治局の活動を十分に肯定した。中央政治局が、鄧小平理論と「三つの代表」の重要思想を堅持し、党の第 16 回大会及び 16 期 3 中全会、4 中全会、5 中全会の精神を深く貫徹し、全面的に科学的発展観を貫徹・実施し、全党全国の各人民を団結・指導して発展という党の執政と国家振興の第一の要務を固く掴み、力強く改革・開放を加速し、力強く自主創新能力を増強し、力強く経済構造調整と経済成長方式の転換を推進し、経済の安定しながら比較的速い発展を推進し、社会主義経済建設、政治建設、文化建設、社会建設に新たな成果を収め、党の執政能力と先進性建設に新たな進歩を収め、中国の特色のある社会主義事業に新たな進展を実現したとの認識で一致した。

全会は当面の情勢と任務を全面的に分析し、社会主義和諧社会の構築についての若干の重大問題を検討した。社会の和諧は中国の特色のある社会主義の本質的な属性であり、国家富強、民族振興、人民幸福の重要な保証である

との認識で一致した。社会主義和諧社会の構築は、我が党がマルクスレーニン主義、毛沢東思想、鄧小平理論及び「三つの代表」の重要思想を導き手とし、全面的に科学的發展観を貫徹・実施し、中国の特色のある社会主義事業の総合的取り組みと小康社会を全面的に建設する全局から出発して提出した、重大な戦略的任務であり、富強・民主・文明・和諧の社会主義現代化国家を建設しようとする内在的要請を反映しており、全党全国各民族の共同の願望を体現している。

全会は、社会の和諧は我が党の不断の奮闘目標であると指摘した。新中国成立後、我が党は社会の和諧を促進するため困難な模索を進め、正・反両面の経験を積み重ね、重要な進展を獲得した。党の11期3中全会以来、我が党は断固として改革・開放と現代化建設を進め、経済發展と社会の全面的進歩に積極的に取り組み、社会の和諧促進に向け不断の努力を傾注した。党の第16回大会以来、我が党の社会の和諧に対する認識は絶え間なく深まり、中国の特色ある社会主義事業の総合的取り組みの中で社会主義和諧社会の構築が占める地位を明確にし、一連の政策決定のための配置を行い、和諧社会建設の推進に新たな成果を挙げた。長期にわたる努力を経て、我々は社会主義和諧社会の構築に各種の有利な条件を擁するに至った。

全会は、新世紀の新段階にあって、我が党が人民とともに機会をつかみ、挑戦に対処し、中国の特色ある社会主義の偉大な事業を前進させ、必ず経済建設を中心とする政策を堅持し、社会主義和諧社会の構築をさらに突出した地位に置くことを提議した。

全会は、現在の我が国社会は総体的に和諧的であると認識した。しかし、社会の和諧に影響を与える少なからぬ矛盾や問題も存在している。人類社会は総じて矛盾運動の中で發展・進歩するものである。社会主義和諧社会の構築は、不断に社会矛盾を解きほぐす一つの持続的過程である。我々は頭脳を冷静にたもち、安きに居て危うきを忘れず、我が国の發展の段階的特色を深く認識し、社会の和諧に影響する矛盾と問題及びその發生原因を科学的に分析し、さらに自主的、積極的に矛盾を直視し、矛盾を解きほぐし、最大限に和諧の要素を増し、最大限に不和の要素を削減し、不断に社会の和諧を促進しなければならない。全党の同志は、思想解放と实事求是を堅持し、時代とともに進み、全て実際から出発し、自覚的に規律に従ってことを行い、現在

に立脚して遠い将来に眼を向け、力を測って行い、力を尽くして行い、重点を置きながら一步一步前進し、社会主義和諧社会の構築を中国の特色ある社会主義事業の全過程を貫く長期の歴史的任務として、小康社会を全面的に建設する重大な現実的課題ととらえ、速く立派に取り組みなければならない。全会は、我々が構築しようとする社会主義和諧社会は、中国の特色ある社会主義の道筋にあるものであり、中国共産党が全人民を指導して共同で建設し、共同で享有する和諧社会であることを強調した。必ずマルクスレーニン主義、毛沢東思想、鄧小平理論及び「三つの代表」の重要思想を導き手とすることを堅持し、党の基本路線、基本綱領、基本経験を堅持し、科学的發展観で経済・社会の発展の全局を統括することを堅持し、民主法治、公平正義、誠実・信義と友愛、活力充実、安定秩序、人と自然の和諧的共生との総合的要求に従い、人民大衆が最も関心を持つ、最も直接的で切実な利益の問題の解決を重点として、着実に社会事業を發展させ、社会の公平正義を促進し、和諧文化を建設し、社会管理を完全なものとし、社会の創造力を増強し、共同富裕の道を歩み、社会建設と経済建設、政治建設、文化建設の調和的発展を推進しなければならない。

全会は、2020年に向けた社会主義和諧社会構築の目標と主要な任務は以下のものでありと提議した：社会主義民主法制はさらに完備され、法に従い国を治めるとの基本方略は全面的に実施され、人民の權益は着実に尊重され、保障される；都市と農村、地域間の發展格差が拡大する趨勢は、逐次改善され、合理的で秩序のとれた所得分配の基本構造が形成され、家庭資産は普遍的に増加し、人民はさらに豊かな生活をおくる；社会における就業状況には比較的余裕ができ、都市・農村をカバーする社会保障体系が基本的に完成する；基本的な公共サービス体系はさらに完備し、行政管理・サービスの水準は比較的大きく改善される；全民族の思想・モラルの素質、科学文化の素質、健康の素質には眼に見える向上があり、良好なモラルの風潮と穏やかな人的關係がさらに形成される；全社会の創造的活力は明白に増強され、創新（イノベーション）型国家が基本的に構築される；社会管理体系がさらに完備し、社会秩序は良好となる；資源の利用効率は明らかな向上があり、生態環境は明かに好転する；十幾億の人口に恩恵が及ぶさらに高いレベルの小康社会を建設し、全人民が各々がその能力を尽くし、各々がその所を得、和

諧して共存する局面を努力して創出する。

全会は、社会主義和諧社会の構築に当っては、以下の原則を遵守することを強調した：必ず以人為本を堅持する、必ず科学的発展観を堅持する、必ず改革・開放を堅持する、必ず民主法治を堅持する、必ず改革・発展・安定の関係を正しく処理することを堅持する、必ず党の指導の下で全社会が共同で建設することを堅持する。

全会は、社会の和諧には先ず発展が必要であり、発展により前進中の問題を解決することを堅持しなければならず、大いに社会の生産力を発展させ、不斷に社会の和諧のために厚い物質的基礎を造成し、同時に社会事業の発展に注意し、経済・社会の調和的発展を推進しなければならないと指摘した。社会の公平正義は社会和諧の基本条件であり、制度は社会の公平正義の根本的保障であり、社会の公平正義を保障する重大な役割を果す制度の建設を急ぎ、人民の政治、経済、文化、社会など各方面の権利と利益を保障し、公民が法により権利を行使し、義務を履行するよう導かねばならない。和諧文化を建設することは、社会主義和諧社会構築の重要任務であり、社会主義の核心的価値体系は、和諧文化建設の基礎である。マルクスレーニン主義のイデオロギー領域における指導的地位を堅持し、社会主義先進文化の進むべき方向をしっかりと把握し、和諧の理念を唱導し、和諧の精神を育成し、さらに一步進んで全社会の共同の理想信念とモラル規範を形成し、全党全国各民族が団結奮闘する思想・モラルの基盤を打ち立てなければならない。社会管理を強化し、社会の安定を維持することは、社会主義和諧社会構築の必然的要求であり、必ず新たな社会管理体制を創造し、社会管理資源を総合し、社会管理の水準を高め、党委員会の指導を健全なものとし、政府が責任を負い、社会が協力し、大衆が参画する社会管理の枠組みを作り、サービスの中で管理を実施し、管理の中でサービスを体現しなければならない。社会主義和諧社会は活力に満ちた社会であり、また、団結・和睦の社会である。必ず最大限に社会の活力を引き出し、政党関係、民族関係、宗教関係、階層関係、内外の同胞の関係を促進し、全国各民族の大団結を固め、内外の中華儿女の大団結を固めなければならない。

全会は、当面及び今後の一時期における社会主義和諧社会構築のための段取りを策定した。調和的発展を堅持し、社会事業建設を強化し、社会主義新

農村建設を着実に進め、地域発展の総合戦略を実施に移し、積極的な就業政策を実施し、教育の優先的発展を堅持し、医療衛生サービスを強化し、文化事業と文化産業の発展を速め、環境の整備・保護を強化しなければならない。制度建設を強化し、社会の公平正義を保障し、民主的な権利保障制度や法律制度、司法体制メカニズム、公共財政制度、所得分配制度、社会保障制度を完全なものとしなければならない。和諧文化を建設するには、社会和諧の思想モラルの基礎を固め、社会主義の核心的価値体系を建設し、社会主義の栄辱観を樹立し、文明・モラルの良好な風紀を養成し、積極的に健全な思想世論の空気を作り出し、広く和諧創造の活動を展開しなければならない。社会管理を改善し、社会の秩序ある安定を維持し、服務（サービス）型の政府を建設し、社区の建設を進め、社会团体を健全なものとし、各方面の利害関係を総合的に調整し、突発事態の管理メカニズムを改善し、安全生産を強化し、社会治安の総合整備を強め、国家の安全工作与国防建設を強化しなければならない。社会の活力を引き出し、社会の団結・和睦を増進し、人民大衆のイニシアチブの精神を発揮させ、最も広範な愛国統一戦線を確固としたものとし、香港、マカオの長期的繁栄と安定を維持し、祖国統一の大業を進め、平和発展の道を歩むことを堅持しなければならない。

全会は、社会主義和諧社会の構築の鍵は党に在ると強調した。必ず党の指導の中心的役割を十分に発揮し、公のための立党、民のための執政を堅持し、党の執政能力建設と先進性建設をもって社会主義和諧社会を推進し、社会主義和諧社会構築に堅固とした力強い政治保証を提供しなければならない。各級指導グループと指導幹部の社会主義和諧社会建設に対する能力を高め、各級党委員会は和諧社会建設を全局業務の突出した位置におき、方向を把握し、政策を策定し、力を集め、環境を創出し、確固として指導の責任を負わなければならない。民主集中制を堅持・改善し、党内民主を拡大し、党務の公開を進め、党内生活を厳格にし、党の規律を厳粛にし、党の団結・統一を増進し、党内の和諧をもって社会の和諧を促進しなければならない。科学的で効率の高い指導メカニズムと活動メカニズムを樹立し、活動分業を明確にし、調和的指導をうまくやり、政治の鋭敏性を増強し、社会建設の重大問題に対する調査研究を強化し、政策・措置の的確性と有効性を高め、当該地域、当該部門において社会和諧に影響する突出した矛盾と問題をうまく解決しなけ

ればならない。基層における基礎活動を強化し、新たな情勢下における党の大衆工作の特徴と規律を真剣に研究・掌握し、あらゆる方法を用いて、大衆工作を深く、細かく、着実にやり、一貫して党と人民の血肉関係を維持しなければならない。広範な社会工作の人材の隊伍を建設しなければならない。党が党を管理すること、厳しく党を管理することを堅持し、党規約と法規の学習教育を強化し、党員幹部の党性鍛錬と思想モラルの修養を強化し、腐敗防止のメカニズムを健全なものとし、指導機関、指導幹部への監督を強化し、党風の廉政建設と反腐敗闘争を深く展開し、優良な党風で政風と民風を導き、調和の取れた党と大衆、幹部と大衆の関係を作らなければならない。

全会は、「党の第 17 回全国代表大会を召集することに関する決議」を審議・採択し、党の第 17 回大会を 2007 年下半期に北京で開催することを決定した。この大会は、我が国の経済・社会の発展が鍵となる段階に入る時期に開催される重要会議であり、我が党が全国各民族を団結・指導し、小康社会の全面的な建設に進み、社会主義現代化を速める上で極めて重要な意義を有するものである。

全会は、次のように呼び掛けた。全党の同志が胡錦濤同志を総書記とする党中央の周囲に緊密に団結し、鄧小平理論と「三つの代表」の重要思想の偉大な旗幟を高く掲げ、全面的に科学的発展観を貫徹・実施に移し、全国各民族を一心同体で導き、懸命に前進し、我が国を富強・民主・文明・和諧の社会主義現代国家に建設するため、奮闘しよう！（了）

資料 2

胡錦濤総書記の党 16 期 6 中全会第 2 回全体会議における重要講話（第一部分：2006 年 10 月 11 日）：「社会主義和諧社会構築の各種工作を着実にやり遂げ、中国の特色ある社会主義の偉大な事業を前進させよう」（仮訳）

社会主義和諧社会の構築は、我が党が中国の特色ある社会主義事業の全体的配置と小康社会の全面的建設との全局から出発して提出した重大な戦略的任務であり、富強・民主・文明・和諧の社会主義現代化国家を建設するとの内在的要求を反映しており、全党全民族の共同の願望を体現している。今次

全会が採択した決定は、鄧小平理論と「三つの代表」の重要思想を導き手とし、科学的発展観を貫徹・実施し、我が国の発展の段階的特性を全面的に把握し、我が国の社会の和諧に影響する突出した矛盾と問題を深刻に分析し、当面及び今後の一時期における社会主義和諧社会構築の指導思想、目標任務及び活動原則と重大な配置を明確に提示し、我々を社会主義和諧社会の構築に導く綱領的文献である。各地域、各部門は小康社会の全面的な建設に係わる実践を緊密に結合し、着実に社会主義和諧社会構築の各種工作をやり遂げなければならない。

我々の社会主義和諧社会に対する認識と実践は、不断に模索し、不断に深化する過程にある。2002年11月、第16回党大会の報告が小康社会の全面的建設との目標を明らかにした際、社会のさらなる和諧を実現するとの要求を提出した。第16回党大会以来、我々は内外情勢の新たな変化に基づき、我が国が直面するチャンスと挑戦を全面的に分析し、和諧社会が中国の特色ある社会主義事業に占める重要な地位と役割に対する認識を深めた。2004年9月、党16期4中全会は社会主義和諧社会構築の重大な戦略的任務を明確に提起し、社会主義和諧社会構築の能力を党の執政能力強化の重要な内容と確定し、社会主義和諧社会構築の基本的要求を提出した。2005年2月、我々は民主法治、公平正義、誠実・信義と友愛、活力充滿、安定秩序、人と自然の和諧的共生の構築との総目標を提出した。2005年10月、党16期5中全会は、社会主義和諧社会構築を科学的発展観を貫徹・実施する際に必ずうまくやり遂げなければならない重大任務と確定し、工作要求と政策措置を提出した。

全会の決定起草にあたっては、我々は党内外で十分に民主を發揚し、衆知を集め、社会主義和諧社会構築の重大措置を検討・提出したのみならず、社会主義和諧社会構築の理論に対する認識を深めた。決定は、社会の和諧は中国の特色ある社会主義の本質的属性であると強調している。この重大判断は、社会主義の本質に対する認識を深め、国内外の社会主義建設、特に我が国の社会主義建設の歴史的経験を総括して得た重要な結論であり、社会主義和諧社会構築の理論的基礎でもある。マルクス主義の古典著作の著者は、未来の理想社会は社会の生産力が高度に發達し、人の精神生活が高度に發展した社会であり、一人一人が自由に全面的に發展した社会であり、人と人が和諧的

に共生し、人と自然が和諧的に共生する社会であると考えた。これは即ち、社会の和諧は科学的社会主義の有るべき大義であり、我が党の怠らざる奮闘目標であるということだ。我が党は人民を導いて民主主義革命を遂行し、三つの大きな山（筆者注：帝国主義、封建主義、官僚資本主義を指す）を覆し、人民が主人公となる新中国を樹立し、我が国が社会の和諧を実現することの根本的な前提条件を整えた。新中国成立後、我が党は社会の和諧の促進に向け困難な探索を進めた。社会の和諧を如何に認識するか、如何に社会の和諧を実現するかとの問題について、我々の間に重大な錯誤と曲折が発生し、その教訓は極めて深刻であった。改革・開放の歴史的新時期に入った後、我が党は鄧小平理論と「三つの代表」の重要思想の導きの下で、我が国の社会主義建設についての正・反両面の経験を深刻に総括し、我が国社会主義の発展の道筋や発展段階、発展戦略、根本目的、根本任務、発展動力、指導力量、依存力量等の面で一連の重大な認識を獲得し、社会主義の本質に対する認識を深める上で、中国の特色ある社会主義建設に有力な理論指導を用意し、我々が社会主義和諧社会構築との重大な戦略思想と重大な戦略任務を提起する上での理論的基礎を打ち固めた。社会の和諧が中国の特色ある社会主義の本質的属性であると明確化することは、さらに全面的に科学的社会主義の基本原則を堅持することに有利であり、さらに全面的に党の奮闘目標と全国各民族の共同理想を体現することに有利であり、だからこそ、さらに良く中国の特色ある社会主義を建設することに有利であり、さらに良く広範な人民の根本利益を実現することに有利である。

社会の和諧は、中国の特色ある社会主義の本質的属性であるとの重大な判断は、立党は公のためであり、執政は民のためであることに合致する本質的要求である。中国共産党は、中国のプロレタリアートの前衛部隊であり、同時に中国人民と中華民族の前衛部隊であり、終始、誠心誠意人民に服務するだけであり、党にはプロレタリアートと広範な人民大衆の利益の外には、自己の特殊利益などはない。我々の国家は人民が主人公である社会主義国家であり、国家の全ての権力は人民に帰属する。我が党と国家のこの特性は、我が国の最も広範な人民の利益が根本的には一致しており、我が国社会の基本的矛盾は対抗的なものではないことを規定しており、我々が不断に社会の和諧を促進し、最終的には社会主義和諧社会を建設する際の根本的な政治的前

提と社会制度の保障を具備していることを規定している。現在、我が国の社会は総体的に和諧的である。同時に我々は、如何なる社会であろうと矛盾のないことはありえず、人類社会は常に矛盾運動の中で発展・進歩することを冷静に認識しなければならない。国内外の社会主義建設の実践が語るように、社会主義社会は高度に和諧的な未来の社会に通じる現実的な道筋を明示しているが、しかし、理想的な和諧社会の実現は永きにわたる歴史的過程であり、長期にわたる困難な努力が必要とされる。特に我が国は13億の人口を擁し、経済・社会は依然発達しておらず、これからも長期にわたり社会主義初級段階に在るとの歴史的現実の下で、高度な社会の和諧が自然に実現することはありえず、我々が経済・社会の発展基盤の上にさらに自覚的に、自主的に創造していくことが要請されている。我々は、経済・社会の発展と人民生活の改善の実際状況に基づき、最も広範な人民の根本利益をしっかりと実現し、しっかりと擁護し、しっかりと発展させることから出発し、中国共産党の指導と社会主義国家政権の有利な条件を十分に発揮し、中国の特色ある社会主義の道の下で全体の人民が共同建設し、共同享受する和諧社会との目標を実現しなければならない。

我々が構築する社会主義和諧社会は、経済建設、政治建設、文化建設と社会建設が調和して発展する社会であり、人と人、人と社会、人と自然が全体として和諧する社会であり、中国の特色ある社会主義建設の全ての歴史過程を貫くものでなければならない。実際の活動にあたっては、我々は「大きな社会」の観点から、和諧社会の建設を経済建設、政治建設、文化建設、社会建設及び党の建設を含む党と国家の全ての活動の中で実施していかなければならず、また、「小さな社会」の観点からは、人民大衆が最も関心を寄せる、最も直接的で最も切実な利益問題を重点的に解決し、着実に社会事業を進展させ、社会の公平正義を促進し、和諧文化を建設し、社会管理を完備し、社会の創造力を増強し、共同富裕の道を歩み、社会建設と経済建設、政治建設、文化建設の調和的発展を推進しなければならない。

第1に、認識を高め、社会主義和諧社会の構築をさらに突出した地位に置くことについて述べる。我が国の発展は、すでに新たな歴史的スタートラインに立っており、我々が直面する発展のチャンスは空前のものであるが、挑

戦もまた空前である。我々は得がたい歴史的チャンスに恵まれていることを見て取ると同時に、危機意識を高め、直面する厳しい挑戦を冷静に見なければならぬ。国際的には、平和と発展に影響する不安定・不確定要素が増しており、総合力の競争は日増しに激化しており、先進諸国が経済・科学技術の面で優勢を占めることからくる圧力に今後も長く直面する。国内については、経済体制は深刻に変革し、社会構造は深刻に変動し、利益構造は深刻に調整され、思想観念は深刻に変化し、隠れた矛盾は顕在化し、社会の和諧に影響する問題は明らかに増大し、発展の不均衡や一部大衆の生活困難、所得格差の拡大、消極的な腐敗現象の蔓延等がある。もし、我々がこれらの挑戦を重視せず、直ちに対応を取らなければ、経済・社会の発展が阻害され、制約を受けるのみならず、社会の安定も影響を受ける。我が党が人民を導き、チャンスを掴み、挑戦に対処し、中国の特色ある社会主義の偉大な事業を前進させるには、必ず経済建設を中心として、社会主義和諧社会の構築をさらに突出した地位におき、さらに積極的、自主的に矛盾を直視して和らげ、最大限に和諧の要素を増やし、最大限に和諧ならざる要素を減らし、不断に社会の和諧を促進することを堅持しなければならない。全党は社会主義和諧社会構築の重大な意義に対する認識を高め、思想と行動を中央の政策的配置に統一し、自覚性と自主性を増強し、使命感と責任感を高め、各種工作をしつかりやり遂げなければならない。

第2に、重点を突出させ、着実に人民大衆が最も関心を寄せる、最も直接的、最も切実な利益問題を解決することについて述べる。社会主義和諧社会の構築は、複雑な社会体系のプロジェクトであり、必ず統一して計画し各方面に配慮し、重点を突出させ、大衆の利益を最優先し、突出した矛盾と鍵となる問題解決について、不断に実質的な効果を挙げることを堅持しなければならない。真剣に当該地域、当該部門における突出した矛盾を探し出し、大衆が広く関心をもつ現実問題を探し当て、深い調査・研究の基礎の上に着実に効果のある政策措置を提出し、一つ一つ解決を図り、社会主義和諧社会構築の成果を大衆の悩みと困難の解決の中に体現し、大衆の切実な利益の実現と擁護の中に体現しなければならない。

第 3 に、改革を深化させ、社会和諧を促すための制度的保障を打ち立て、健全化する問題について述べる。制度は根本性、全局性、安定性及び長期性に係わる問題である。完備した体制メカニズムと制度体系は、社会和諧を促進し、社会の公平正義を実現する重要な保証である。我々は、現在に立脚して社会の和諧に影響する突出した矛盾・問題の解決に当たるとともに、長期の未来に目をやり、制度整備と創新（イノベーション）に多くの努力を尽くさなければならない。今回採択された決定は、制度整備と創新（イノベーション）が社会和諧の促進に果す重大な役割を突出して強調しており、経済、政治、文化、社会の各方面から明確な要求と任務を提起している。これらの要求と任務をしっかりと実施することは、根本的には改革を深化させることに尽きる。社会の発展要求に適応し、社会主義和諧社会の構築の要請に基づき、経済体制、政治体制、文化体制の改革と創新（イノベーション）を引続き推進し、特に時機を逸することなく社会体制改革と創新（イノベーション）を進め、人民の権益の保障と社会・経済の調和的発展の促進に努力し、政府の社会管理と公共サービスの機能を強化して社区建設を推進し、社会团体を健全化し、人民内部の矛盾の処理のメカニズムを完備し、社会治安の予防・制御体系を強化すること等に新たな進展を確保しなければならない。最も広範な人民の根本的利益をしっかりと実現し、しっかりと擁護し、しっかりと発展させることを改革の出発点及び着地点とし、各方面の利益に気を配り、各方面への配慮を強め、改革の政策決定の科学性と改革措置の協調性を高め、改革がさらに大きな成果を挙げることを堅持しなければならない。関係部門は、全会の決定が制度整備につき提出した任務を速やかに検討し、成案を出し、中央の政策決定に根拠を提供しなければならない。各地域は、当該地域の実際状況から出発して、さらに積極的、自主的に制度整備を強化しなければならない。

第 4 に、指導を強化し、重点をおきながら段階を踏んで社会主義和諧社会の建設を持続的に進めることにつき述べる。社会主義和諧社会の構築の鍵は、党にある。必ず十分に党の指導における核心的役割を發揮し、社会主義和諧社会の構築に力強い政治保証を提供しなければならない。各級党委員会は、和諧社会の建設を重要な議事日程に乗せ、思想觀念、工作配置、工作方式を

さらに社会主義和諧社会の構築に適合させるよう務めなければならない。指導メカニズムと工作メカニズムを完全なものとし、総合調整、マクロ指導、監督検査を強化し、健全な工作責任制を樹立し、和諧社会建設の各種任務が着実に実施されることを確保しなければならない。社会主義和諧社会の構築は、全党の面前におかれた新しい時代の課題であり、我々が理解していない、知らない事柄が多く、必ず学習と実践を強化しなければならない。社会建設の理論と社会政策の学習研究と教育研修を強化することに注意し、新たな情勢の下での和諧社会建設の特色と規律を探索・掌握し、社会管理事務を向上させ、利益関係を調整し、大衆工作进行し、社会の創造力を発揮させ、人民内部の矛盾を処理し、社会の安定を擁護する能力を高めなければならない。社会主義和諧社会の構築は、長期にわたる歴史的任務であり、実際から出発して、軽重・緩急を見分け、当面実行できることから取り組み、力を量って行い、力を尽くして実行することを堅持しなければならない。社会主義和諧社会の構築は、人民大衆自らの事業であり、必ず人民大衆の自主性とイニシアチブを尊重し、団結できる力を全て団結し、一切の積極的な要素を動員し、社会の和諧を促進する強い合成力を結集して、和諧に全ての人が責任を負い、全ての人が和諧社会を共に享受する、生き生きとした局面を形成しなければならない。

資料3

2006年10月12日付人民日報社説：「社会主義和諧社会の構築のため奮闘努力しよう！」（仮訳）

中国共産党第16期中央委員会第6回会議が予定された各項の任務を完了し、勝利の内に閉幕した。

この全会は、我が国の改革の発展の鍵となる時期に召集された非常に重要な会議である。全会は、胡錦濤同志が中央政治局の委託を受け行った活動報告を聴取・討論し、党の16期5中全会以来の中央政治局の活動を十分に肯定した。一年来、中央政治局が全党全国各民族を導き、鄧小平理論と「三つの代表」の重要思想の偉大な旗幟を高く掲げ、党の第16回大会と16期3中、

4 中、5 中全会の精神を貫徹し、全面的に科学的發展觀を貫徹・実施し、發展という党の執政興国の第一の要務を堅くつかみ、着実に改革・開放を加速し、着実に自主創新能力を増強し、着実に經濟構造の調整と經濟の成長方式の轉換を推進し、經濟の穏やかながら速い發展を推進し、社会主義經濟建設、政治建設、文化建設、社会建設が新たな成果を挙げ、党の執政能力建設と先進性建設が新たな進歩を収め、中国の特色ある社会主義事業が新たな進展を収め、「11 次 5 年計画」の良好な展開を実現した。実践は、胡錦濤同志を総書記とする党中央が全党全国各民族の深い信頼を受け、全党全国各民族を導いて不断に中国の特色ある社会主義事業を前進させる能力を完全に備えていることを、再び力強く証明した。

全会は、当面の情勢と任務を全面的に分析し、中国の特色ある社会主義事業の總体的配置と小康社会を全面的に建設するとの全局から出発して、「社会主義和諧社会の構築についての若干の重大問題に関する決定」を採択した。これは、社会主義和諧社会の構築に向けた重要な指導意義を有する綱領的文献であり、富強・民主・文明・和諧の社会主義現代化国家を建設するとの内在的要求を反映しており、全党全国各民族の共通の願望を体現している。この「決定」は、科学的社会主義理論を継承・充実・發展させ、中国の特色ある社会主義事業の新境地を開くものである。

「決定」は、全面的にかつ深く社会主義和諧社会の性質と位置付けを明らかにしており、我々が構築する和諧社会が中国の特色ある社会主義の道の上に中国共産党が全人民を導いて共同建設し、共同享受する和諧社会であることを強調した。さらに社会主義和諧社会構築の指導思想と目標任務、活動原則と重要な配置を明らかにしている。我々は「決定」の精神を真剣に学習し、深く理解し、全面的に貫徹し、機会を掴み、挑戦に対応し、社会主義和諧社会の構築のため、着実に仕事をして、奮闘努力しなければならない。

社会主義和諧社会の構築には、正しい指導思想を堅持しなければならない。社会の和諧は中国の特色ある社会主義の本質的属性であり、国家富強、民族振興、人民幸福を実現する重要な保証であり、我が党が不断に奮闘する目標である。社会主義和諧社会の構築にあたっては、マルクスレーニン主義、毛沢東思想、鄧小平理論及び「三つの代表」の重要思想を導き手とし、党の基本路線、基本綱領、基本經驗を堅持し、科学的發展觀で社会發展の全局をと

らえることを堅持し、民主法治、公平正義、誠実・信義と友愛、活力充実、安定秩序、人と自然の和諧の共生との総合要求に立脚し、人民大衆が最も關心を寄せる、最も直接的、最も切実な利益問題を解決することを重視し、着実に社会事業を發展させ、社会の公平正義を促進し、和諧文化を建設し、社会管理を完備させ、社会の創造力を増強し、共同富裕の道を歩み、社会建設と經濟建設、政治建設、文化建設の調和的発展を推進しなければならない。

社会主義和諧社会の構築にあたっては、正しい原則を堅持しなければならない。必ず以人為本を堅持し、發展は人民のためであり、發展は人民に依拠し、發展の果実は人民が共に享受し、人の全面的發展を促進することをやり遂げなければならない。必ず科学的發展を堅持し、科学的發展觀を堅固に打ち立てて全面的に貫徹し、經濟・社会が全面的に調和し、持続的に發展することを実現しなければならない。必ず改革・開放を堅持し、經濟体制、政治体制、文化体制、社会体制の改革と創新（イノベーション）を積極的に推進し、さらに對外開放を拡大し、同時に改革に伴う政策決定の科学性と改革措置の協調性を高めなければならない。必ず民主法治を堅持し、社会主義民主政治の建設を強化し、社会主義民主を發展させ、法によって国を治めるとの基本方略を実施し、社会の公平正義を促進しなければならない。必ず改革・發展・安定の関係を正しく処理することを堅持し、改革で和諧を促し、發展で和諧を固め、安定で和諧を保障しなければならない。必ず党の指導の下で全社会が党の指導性を共同建設し、強化、改善しなければならない。結集できる力を全て結集し、心と力を合わせて社会の和諧を促進しなければならない。

社会主義和諧社会の構築にあたっては、必ず党の指導の核心的役割を十分に發揮しなければならない。我が国は正に改革發展の鍵となる時期にあり、經濟体制は深刻に変革し、社会構造は深刻に変動し、利益構造は深刻に調整され、思想觀念は深刻に変化している。このような空前の社会変革は、我が国の發展進歩に巨大な活力をもたらしているが、同時にあれこれの矛盾と問題も伴っている。このことは、我々が立党は公のため、執政は民のためであることを堅持し、党の執政能力建設と先進性建設をもって社会主義和諧社会の建設を推進することを要求している。各級指導グループと指導幹部は、和諧社会建設の能力を高め、指導の責任を着実に担えるよう努力しなければならない。民主集中制を堅持し、完全なものとし、党内の和諧をもって社会の

和諧を促進しなければならない。科学的で効率の高い指導メカニズムと活動メカニズムを打ち立て、社会建設の重大問題に対する調査研究を強化し、政策・措置の有効性と的確性を高め、当該地区、当該部門における社会の和諧に影響する突出した矛盾と問題を解決しなければならない。

基層における基礎活動を強化し、多くのルートを通じて社会工作の人材を吸収し、社会サービスの専門性の水準を高め、構造が合理的で素質が優れた規模の広大な社会工作の人材隊伍を養成しなければならない。党による党の管理を堅持し、厳しく党を治め、深く党風の廉政建設と反腐敗闘争を展開し、優れた党風で政風と民風を促し、調和の取れた党と大衆、幹部と大衆の関係を作り上げなければならない。

社会主義和諧社会の構築は、一つの重大な戦略任務である。長期の努力を経て、我々はすでに社会主義和諧社会構築のための各種の有利な条件を備えており、和諧社会建設の歴史的チャンスを迎えている。責任は重大であり、使命は光栄である。我々は胡錦濤同志を総書記とする党中央の周囲に固く団結し、鄧小平理論と「三つの代表」の重要思想の偉大な旗幟を高く掲げ、全面的に科学的発展観を貫徹・実施し、社会主義和諧社会の構築に努力し、心を合わせて、時代と共に進み、開拓と創新（イノベーション）に取り組み、不斷に改革・開放と現代化建設を推し進め、新たな進展と成果を収め、優れた成績により中国共産党の第 17 回全国代表大会の開催を迎えようではないか。